

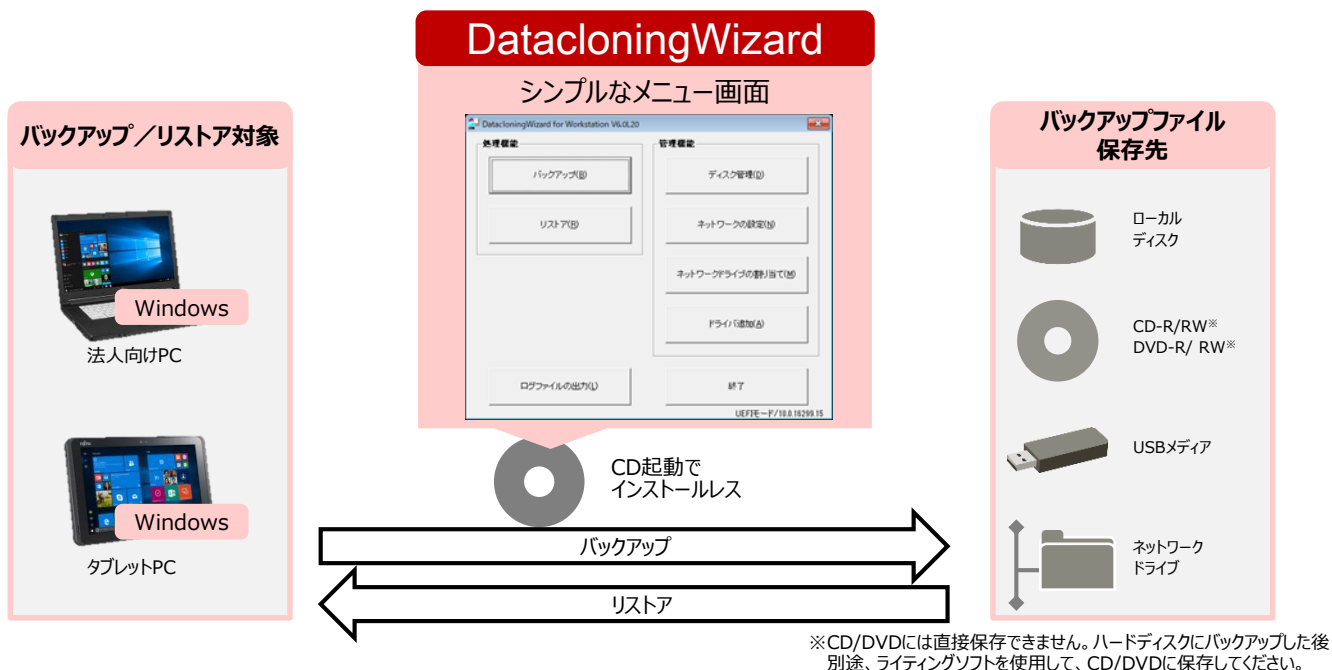


DatacloningWizardは、スタンドアロン環境でのディスクのバックアップ/リストア機能を提供します。ディスクまたはドライブの内容をシステムを含めてイメージ化して保存しておくことにより、誤操作等で起動できなくなったシステムを素早く保存時の状態に戻すことができます。この度、V6.0 L10からL20にレベルアップしたのでお知らせします。

【ここがポイント】

- ①新たに2017年9月までに発表の法人向けPCに対応
- ②リムーバブル媒体(USBメモリ等)のフォーマット(NTFS)を行う機能を追加
- ③BitLockerで暗号化されたシステムディスクのバックアップ/リストアに対応
- ④起動媒体作成で新たに「Windows ADK for Windows 10」が使用可能

DatacloningWizard for Workstation 利用イメージ

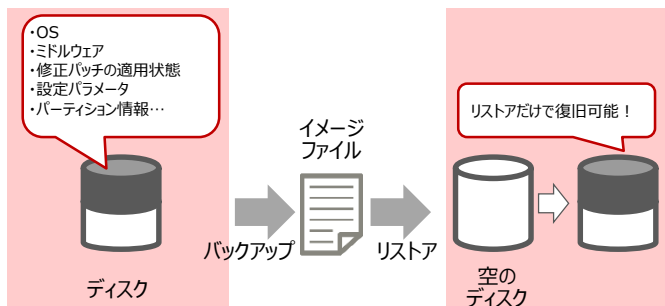


DatacloningWizard for Workstation 特長

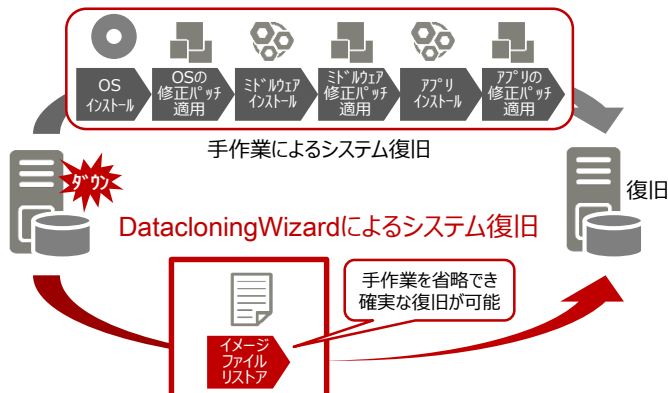
1.かくじつ：確実なシステム復旧

イメージバックアップ方式では、システムをディスクまるごとバックアップします。そのため、イメージファイルのリストアだけでシステム復旧できます。

【イメージバックアップ方式】



【手作業によるシステム再構築を省略】



## 2.かんたん：シンプルで直感的に簡単操作

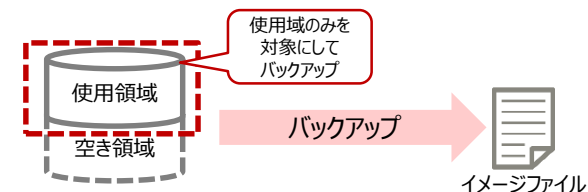
電源オフの状態から、事前に作成した起動媒体で起動するだけで簡単にバックアップ/リストアできます。メニューもシンプルで、直感的に操作できます。



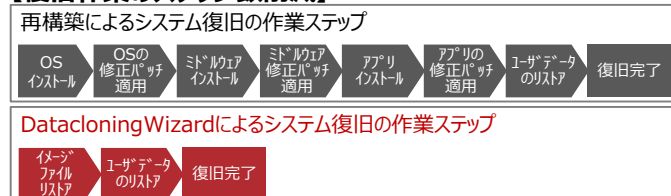
## 3.はやい：短時間でバックアップ/リストア

ディスクの**使用している箇所だけをバックアップ**する使用域バックアップにより、ディスク全体のサイズに影響を受けず、短時間で効率的にバックアップできます。また、**イメージファイルのリストア**により、手作業によるシステムの再構築を行う必要がないため復旧作業のステップ数を削減でき、**短時間でリストア**できます。

### 【使用域バックアップ】



### 【復旧作業のステップ数削減】



## 4.あんしん：富士通によるハード/ソフトのトータルサポート

### 【安心のトータルサポート】

DatacloningWizard for Workstationは富士通の法人向けPCおよび、タブレットPCのすべての機種において**徹底した動作検証を実施**しています。トラブルや製品に関するお問い合わせにも迅速に対応しますので、安心してお使いいただけます。

### 【最新OSのサポート】

クライアント用最新OSのWindows 10をサポートしています。

## DatacloningWizard for Workstation V6.0 L20 エンハンスポイント

- 1.新たに2017年9月までに発表の法人向けPCに対応
- 2.リムーバブル媒体(USBメモリ等)のフォーマット(NTFS)を行う機能を追加
- 3.BitLockerで暗号化されたシステムディスクのバックアップ/リストアに対応
- 4.起動媒体作成で新たに「Windows ADK for Windows 10」が使用可能

## 動作環境

動作環境の最新情報は下記を参照してください。

<http://www.fujitsu.com/jp/software/dcw/environment/hardware/>

製品名	対象OS	機種
DatacloningWizard for Workstation V6.0	Windows7 Windows8 Windows8.1 Windows 10	【法人向けPC】 ESPRIMO、LIFEBOOK、CELSIUS 【タブレットPC】 ARROWS Tab

## 価格

製品名	型番	価格(税別)
DatacloningWizard for Workstation メディアパックV6.0	B5142NW1C	10,000円
DatacloningWizard for Workstation 1ライセンスV6.0	B5142NT1B	12,000円
DatacloningWizard for Workstation 5ライセンスV6.0	B5142NV1B	40,000円
DatacloningWizard for Workstation 20ライセンスV6.0	B5142NU1B	72,000円
DatacloningWizard for Workstation 100ライセンスV6.0	B5142NS1B	320,000円



Big Data Integration Server は、多種・大量なデータを柔軟に統合し、高速に検索・集計できるデータ統合基盤です。スキーマを意識しないデータ加工とマート不要のインメモリ検索により、検索の準備作業を減らし、大量データの検索やソート/集計を高速に処理することで、リアルタイムなデータ活用を実現します。

【ここがポイント】

- ①従来では時間のかかっていた多種・大量データの加工や検索に対し、容易なデータ統合機能で時間短縮
- ②処理時間の短縮により、タイムリーなモニタリングや鮮度の高いデータを活用した分析が可能
- ③長期間安心してお使いいただける延長サポートもご用意

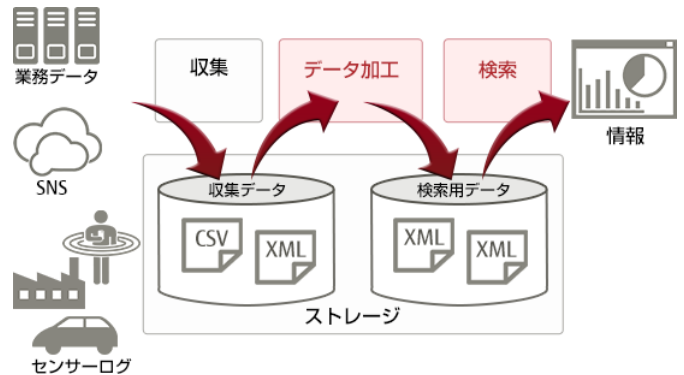
特長

高速なデータ加工とマートレス検索により、少ない運用コストで業務を迅速化できることが特長です。

■多種・大量のデータを容易に統合

従来のRDBMSを活用したシステムでは、データ項目追加や非定型データを扱う必要が生じた場合は、設計変更が必要になるなど、柔軟に対応できない場合があります。

一方 Big Data Integration Server を活用したシステムでは、フラットファイル (CSV / XML) のままデータを持ち回るため、不定長・不定個の項目でもそのまま扱うことができます。複雑な設計をしなくても多種多様なデータを容易に統合できます。

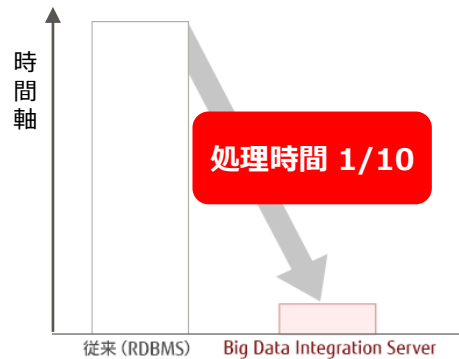


従来では時間のかかっていたデータ加工や検索に対し、容易なデータ統合機能で時間短縮

■あるがままのデータをタイムリーに活用

企業内外に存在する多種・大量のデータから必要な情報を得たい場合、従来はデータをフィルタリングして量を減らすことで処理時間を短縮していました。

一方 Big Data Integration Server の高速データ加工機能を利用すれば、データ準備の処理時間が約10分の1に短縮されるため、フィルタリングの必要がなく、収集したデータを全て見える化や分析の対象にできます。処理時間の短縮によりデータ統合のサイクルが短くなるため、タイムリーなモニタリングや、鮮度の高いデータを活用した分析が可能になります。



処理時間の短縮により、タイムリーなモニタリングや鮮度の高いデータを活用した分析が可能

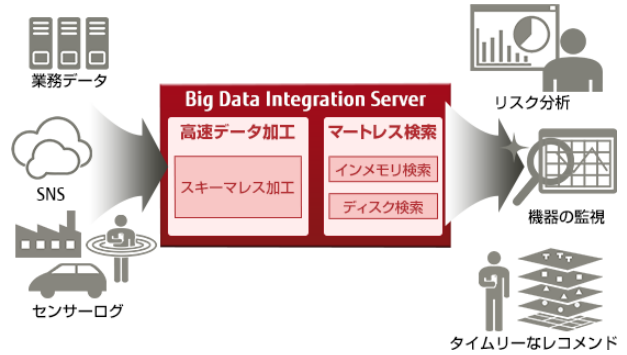
■富士通ならではのあんしんサポート

ハードウェアからソフトウェアまでシステム全体を、ワンストップで24時間365日保守サポートします。サポート期間も、製品の販売終了後5年間はもちろん、さらに希望されるお客様向けには延長サポートもご用意しています。



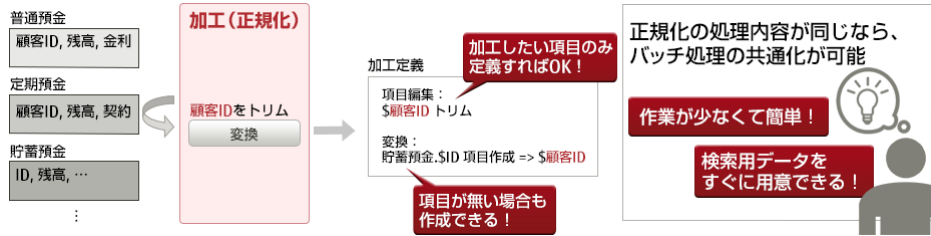
長期間安心してお使いいただける延長サポートもご用意

Big Data Integration Serverは、簡単・高速にデータを加工する「高速データ加工」機能と、富士通が培ってきたシンプルな検索技術による「マートレス検索」機能により、少ない運用コストで業務を迅速化します。



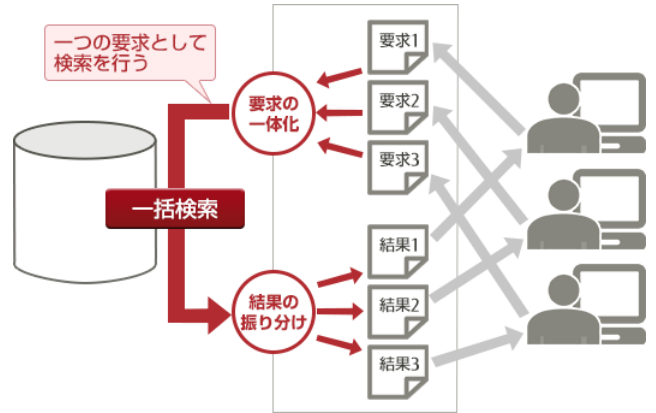
■「高速データ加工」機能  
・スキーマレス加工

多種・大量のデータを、データの構造（スキーマ）を意識せず使いたい項目だけを抽出し、項目の編集、結合および集計できます。また、高速パターンマッチング技術や、データ加工時に中間ファイルを介さずに処理するため、大量データを加工する処理の時間短縮を実現します。



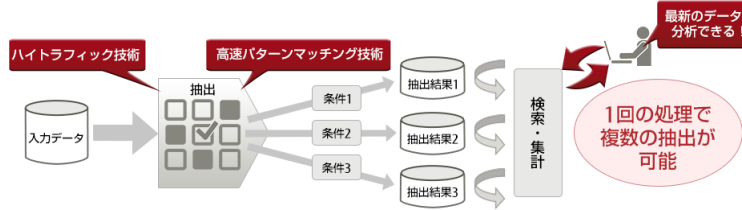
■「マートレス検索」機能  
・インメモリ検索

スキーマレス加工で抽出したデータをメモリ上に展開、検索します。リレーショナルデータベースと異なり、テーブルやインデックスがありません。このため、テーブル設計・インデックス設計といった煩わしい作業から解放されます。また、富士通が培ってきたシンプルな検索技術により検索レスポンスを短縮しており、安定した性能を維持します。



・ディスク検索

ディスク上の大量データから、目的の情報を高速に取り出します。スキーマレス加工と同様の方法（データ操作のために必要な条件を指定してコマンドを実行するだけ）で取り出せるため、効率的にデータを取り出すアプリケーションを作成できます。



対応OS

- ・Red Hat Enterprise Linux 6 (for Intel64)
- ・Red Hat Enterprise Linux 7 (for Intel64)

価格例

本商品のライセンスは、一般的なミドルウェアと販売形態が異なる、サブスクリプション形態です。1年間分のプログラム・プロダクトの使用権とそのサポートサービス(SupportDesk Standard)から成るサービス商品を「サブスクリプションライセンス/サポート」として提供します。スキーマレス加工処理の対象となる入力データ、およびインメモリ検索処理の対象となるインメモリ検索用データの総容量分の購入(契約)が必要です。

Big Data Integration Server 標準プラン

基本サブスクリプションライセンス/サポート (1テラバイト・1年間) 10,000,000円 (税別)

その他、追加サブスクリプション製品や大容量プランがございます。



LiveTalkは、発話者の発言を音声認識し、即座に翻訳・テキスト変換することで、発言内容を複数端末にリアルタイムで翻訳・テキスト表示するダイバーシティ・コミュニケーションツールです。聴覚障がい者とのコミュニケーションやグローバル活動の支援ツールとしてご利用いただけます。

【ここがポイント】

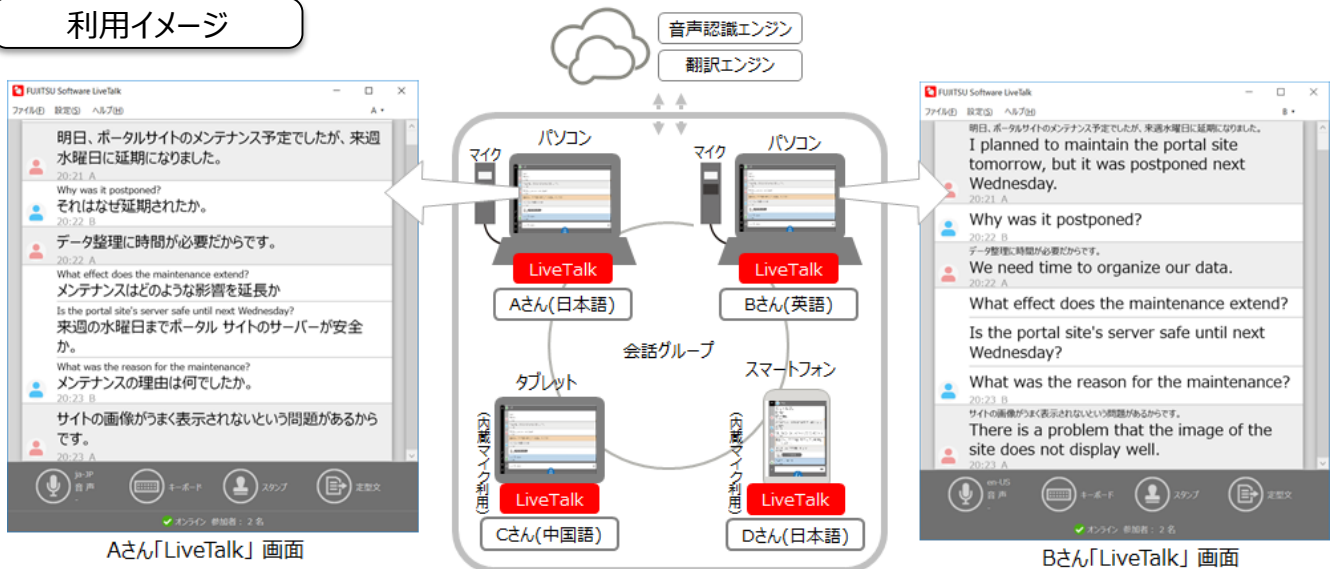
- ① 会議参加者間の容易なコミュニケーションを実現
- ② 発話と同時に翻訳結果を表示する独自技術で円滑なコミュニケーションを実現
- ③ パソコンのあらゆるアプリ画面に字幕スーパーを付与
- ④ リアルタイム遠隔地連携により、遠隔拠点間の容易なコミュニケーションを実現 **【New】**

概要

「LiveTalk」は、音声認識とリアルタイム転送技術によって発話内容を共有するコミュニケーションツールです。多言語の音声認識と、AIを搭載した翻訳エンジンに対応し、富士通SSLの独自技術によって即座に翻訳内容をテキスト表示する機能を実装しています。これにより、従来の聴覚障がい者とのコミュニケーションだけでなく、様々な言語間でのリアルタイムなコミュニケーションが実現できます。

- 会議参加者間の容易なコミュニケーションを実現  
発話を音声認識しテキスト化したものを、複数のパソコンへ即時に転送することで、リアルタイムな情報共有が可能になるため、会議などの場でのコミュニケーションを容易にします。
- 発話と同時に翻訳結果を表示する独自技術で円滑なコミュニケーションを実現  
発話と同時に翻訳結果を表示する富士通SSLの独自技術（特許出願済）により、通常の会話と同様の感覚でテンポよくコミュニケーションをとることが可能です。
- パソコンのあらゆるアプリ画面に字幕スーパーを付与  
パワーポイントやWEBブラウザなど様々なアプリに、音声認識した結果をリアルタイム字幕として重ね合わせ表示可能です。
- リアルタイム遠隔地連携により、遠隔拠点間の容易なコミュニケーションを実現  
発話を音声認識しテキスト化して即時共有することで音声転送品質に左右されず確実なコミュニケーションが可能になります。多言語間でのやりとりでも自動的に発話言語に翻訳できます。

利用イメージ



注1：音声認識には、音声認識ソフトウェア「AmiVoice® SP2」または音声認識クラウドサービス「AmiVoice® Cloud」が必要です。  
 注2：LiveTalk同士の接続にはWi-Fiまたは有線LANが必要です。音声認識クラウドサービスの利用には、インターネット接続が必要です。  
 注3：リアルタイム遠隔地連携には、リアルタイム遠隔地連携サービスおよびインターネット接続が必要です。  
 注4：多言語翻訳や多言語音声認識には、Microsoft Azure Cognitive Servicesの契約が必要です。  
 注5：日本語/英語/中国語(簡体字/繁体字)/韓国語/フランス語/スペイン語/アラビア語/ロシア語/ポルトガル語/ドイツ語/イタリア語/ポーランド語/オランダ語/デンマーク語/フィンランド語/スウェーデン語/ノルウェー語/カタロニア語の19種類の多言語に対応。

## 特長

- **音声認識入力による発言のテキスト化**  
マイクによって発言を音声認識し、テキスト化した文字情報をリアルタイムにパソコン画面に表示します。
- **ローカルネットワークによる発言のリアルタイム転送**  
同一の無線ルータ、または、同一セグメントの有線LAN環境で接続された全デバイスに対し、テキストをリアルタイムに転送します。
- **リアルタイム遠隔地連携サービスによる発言のリアルタイム転送【New】**  
遠隔地や別回線同士であっても、リアルタイム遠隔地連携サービスと組み合わせることで、接続された全デバイスに対し、テキストをリアルタイムに転送します（注：リアルタイム性はありませんがLyncと組み合わせると遠隔地連携も可能です。詳細要問合せ）。
- **スマートデバイス対応**  
Windows端末に加えて、各種スマートデバイスでも利用可能です。
- **パソコンのあらゆるアプリ画面に字幕スーパーを付与**  
文字の大きさや背景の濃さも変更できるので、字幕を表示したいアプリに応じて最適な表示に調整できます。発話と同時に翻訳結果が表示できるので、日本語で発話しながら英語で字幕表示を行うなども可能です。
- **会議や授業で利用中でも、グループ分けが可能**  
「LiveTalk」を利用中、適宜グループを分け、グループごとに別々の会話ができるようになりました。これにより、例えば、学校の授業などで「LiveTalk」を用いてグループ・ディスカッションを行う際などでも活用できます。

## 動作環境

OS	【Windows/パソコン/Windowsタブレット】 Windows 7（32bit版 / 64bit版） Windows 8.1（32bit版 / 64bit版） Windows 10（32bit版 / 64bit版） .NET Framework 4.6以上 ※多言語音声認識にはWindows 10が必要です。自動翻訳は上記OSすべてで可能です。
	【スマートデバイス】 Windows 10 Mobile（音声認識は、OS標準音声認識(無償)のみ対応） Android 4.3以上（Android 5.0以上推奨） iOS 9.3以上（iOS 10以上の最新バージョン推奨）
その他	【ウェアラブル】 Microsoft HoloLens EPSON MOVERIO BT-300/BT-350
	無線LANまたは有線LAN機能

## 価格

製品	価格(円)	備考
LiveTalk 5クライアントライセンスパック	200,000	1クライアントライセンスで、PCまたはスマートデバイスいずれか1台にインストールできます。 スマートデバイスのご利用には、保守サービス契約が必要です。
LiveTalk 1クライアントライセンス	50,000	
LiveTalk 保守サービス契約 1クライアント	年額 10,000	
製品（日本語音声認識オプション）		備考
音声認識ソフトウェア AmiVoice SP2 1クライアント	19,800	AmiVoice SP2はWindows OSでのみご利用可能です。音声認識クラウドサービスは、Windows/パソコン / Windowsタブレット / iOS / Androidでご利用可能です。音声認識クラウドサービス（共用プラン）は、小規模向けのプランですので、ご購入クライアント数が5以下の場合のみ選択できます。
音声認識クラウドサービス（専用プラン） 1社 ※お客様のご利用状況によりリソースが追加できるプラン	初期 200,000 年額 600,000～	
音声認識クラウドサービス（共用プラン） 1社 ※リソース共有により性能はベストエフォートですが価格を抑えたプラン	初期 50,000 年額 240,000	
製品（多言語対応オプション）		備考
多言語音声認識 Microsoft Cognitive Service – Bing Speech API	お問合せ下さい ※月利用量上限ありの無料プランあり	FUJITSU Partner Cloud Service for Microsoft Azureをお申込みいただくことで、富士通経由での請求書払いによる利用が可能になります。
自動翻訳 Microsoft Cognitive Service – Translator Text API		

※価格は消費税別の表記です。

※ FUJITSU Software LiveTalkは、総務省平成25年度情報通信利用促進支援事業費補助金による研究・開発です。  
※ 記載された情報は、予告なく変更することがあります。